令和6年度 事業報告書

社会福祉法人長光福祉会 まこと保育園

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人長光福祉会

1. 総括

先日(6月5日)、南日本新聞に「24年出生数70万人割れ」、出生率最低1.15 鹿児島県1.38 東京0.96 という見出しが一面を飾った。

2024年に生まれた子どもの数(出生数)は68万6061人で、1899年の統計開始以降初めて70万人を割り込んだ。23年比4,127人(5.7%)の減。全都道府県で減少した。「合計特殊出生率」は1.15で、2023年の1.20を下回り、過去最低を更新した。出生数、出生率ともマイナスは9年連続。少子化は政府推計より15年早く進んでおり反転の兆しは見えない。

死亡数はこれまで最多の160万5298人で、出生数との差「自然減」は過去最大の91万9237人。大幅な自然減も過去18年連続で、人口減少も加速している。

厚生労働省は「急速な少子化に歯止めがかからない危機的状況」と指摘している。出生数は、第1次ベビーブームの1949年(269万人)をピークに、第2次ベビーブームの1973年(209万人)以降減少傾向となり、2016年に100万人、2022年に80万人を割った。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、68万人台になるのは2039年と見込んでいた。 (南日本新聞より抜粋)

長島町においても、令和6年度の出生数は44名(町広報うぶ声より獅子島を除く)と、令和5年度の55名、令和4年度の61名から確実に減少している。コロナウイルス感染症が発生した令和2年を除き80名台を維持していたが、ここにきて激減している感がある。町行政には、IターンやUターン含め、若者の定住促進に向けて一層の努力をお願いしたい。

令和6年度は新規の保育士が確保できなかったため0歳児の途中入所を受け入れる事が難しい 状況の中、職員協力して何とか乗り切った1年であった。人手不足の中、園児のケガや事故、災害 等もなく運営できたことに深く感謝したい。

2. 保育事業の概要

まこと保育の、令和6年度年間開所日数は日、年間入所児童数は下記の通りである。

[月初日園児数]

月	開所日数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4月	25	1	5	11	8	7	11	43
5月	24	1	6	11	8	7	11	44
6月	25	1	6	11	8	7	11	44
7月	26	1	6	11	8	7	11	44
8月	25	1	6	11	8	7	11	44
9月	23	1	6	11	8	7	11	44
10月	26	2	6	11	8	7	11	45
11月	24	3	6	11	8	7	11	46
12月	24	3	6	12	8	7	11	47
1月	23	5	7	12	8	7	11	50
2月	21	5	7	12	8	7	11	50
3月	24	7	7	12	8	7	11	52
計	290	31	74	136	96	84	132	553

3. 役員会並びに評議員会

第1回理事会	R06.06.03	監事監査報告、決算・事業報告、定時評議員会、その他
定時評議員会	R06.06.24	会計書類及び財産目録の承認、理事・監事の選任について、その他
第2回理事会	R06.12.20	補正予算、理事選任、人件費積立金の取り崩しについて、その他
第3回理事会	R07.03.18	補正予算、事業計画、当初予算、諸規則の改正、人事、その他

4. 園児処遇

- ・保育方針・年間計画に従って、年齢別クラス編成を基本とした4クラスで保育を行っています。
- ・保護者には、各クラス毎月1回の「月だより」「指導計画」「給食だより」で知らせています。
- ・年2回の健康診断では全員異常なく、歯科検診における診断結果を保護者に伝えています。
- ・保育室、園舎周り、乳児のおもちゃなどの衛生管理・消毒に留意しています。
- ・毎月1回の避難訓練や年2回の通報訓練、消火訓練などを行っています。
- ・まこと保育園で色々な野菜を収穫しました。まこと保育園における食育とは、農園と保育園で採れる季節の食材に触れ合うことから始めます。無農薬で作られた野菜なので虫がついていることもありますが、それこそが本来の栽培だと子ども達に教えていきたいと考えています。
- ・令和 3 年度より、月一回食育活動の時間を取り入れています。食に関する様々なことを学ぶ良

い機会になると考えています。

5. 行事報告

4月	入園式・進級式、花まつり、健康診断、	10月	運動会、健康診断、遠足
	茶道教室(年長)、キッドビクス、		茶道教室(年長)、キッドビクス、
	食育活動、誕生会		食育活動、誕生会
5月	遠足、茶道教室(年長)、キッドビクス、	11月	茶道教室(年長)、キッドビクス、
	食育活動、誕生会		食育活動、誕生会
6月	歯科検診、茶道教室(年長)、	12月	クリスマス会、キッドビクス、食育活動、
	キッドビクス、食育活動、誕生会		茶道教室(年長)、誕生会、終業式
7月	茶道教室(年長)、キッドビクス、夏祭り、	1月	始業式、茶道教室(年長)、食育活動、
	食育活動、誕生会		キッドビクス、誕生会
8月	キッドビクス、食育活動、まことキャンプ、	2月	おゆうぎ会、茶道教室(年長)、
	誕生会		キッドビクス、食育活動、誕生会
9月	茶道教室(年長)、キッドビクス、	3月	お別れお茶会(年長)、遠足
	食育活動、誕生会		お別れ会、キッドビクス、食育活動、
			誕生会、卒園式・修了式

6. 職員処遇

正職員6名(園長1名・事務長1名・保育士3名・栄養士1名)、非常勤職員8名、嘱託医2名により保育、給食等にあたりました。9月から看護師1名を正職員として採用し、園児の健康管理、体調不良や感染症と思われる症状が見られる場合の対応にあたっています。

職員処遇に関しては、福利厚生に力を入れています。また、職員が働きやすい環境作りを心がけています。職員の心が安定してこそ、子ども達に愛情を注げると思います。昨今、特に保育園や学童保育施設等での虐待に関するニュースを目にすることが増えました。今一度、職員の資質向上としての役割分担の見直しや組織的な取り組みを学ぶマネジメント研修を園内にて実施しました。キャリアアップ研修に掛かる費用については、地域性(転職の可能性が低いこと)を考慮し、園で負担しています。

7. 給食関係

4月当初に園児全員の嗜好調査を行い、特にアレルギーに注意しています。また、集計を保護者に伝えています。

令和 4 年度に開催した講演会「食べ物こそが子どもを変える」で学んだことを元に、現在も、園で 手作りした「出汁粉(ふりかけ)」を使った献立を作成し、「ミネラル」を摂取できるよう継続して取り組 んでいます。

約2年半の取り組みの中で、ミネラルが子どもの成長・発達に大きな影響を与えるということ実感

しています。子どもの様子に変化が見られるようになったと保護者からの報告もあり、嬉しく思います。

物価高で材料費が高騰し、給食費も年々上がっていますが。県からの補助もあるのでこれからも 継続して取り組んでいきたいと考えています。

衛生面での問題はありませんでした。

8. その他

上記の通り、令和6年度事業報告と致します。 令和7年6月27日

社会福祉法人長光福祉会 理事長 山本定満